

社会福祉法人ウェルケア

処遇改善加算に係る職場環境等要件の公表「見える化」

当法人は介護職員等処遇改善加算を取得するにあたり、以下の職場環境等要件に係る取り組みをおこなっています。また各加算取得状況は、HP掲載の重要事項書及び介護サービス情報公表システムにて公表しております。

項 目	取 組 内 容
<u>入職促進に 向けた取組</u>	・法人理念、各事業所のケア方針や人材育成方針について、その実現のための施策・仕組みを明確にし実行しています。 ・他産業からの転職、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用仕組みを構築しています。 ・職場体験の受入れや地域行事への参加や主催等により、職業魅力度向上の取組を実施しています。
<u>資質向上 キャリアアップ 支援</u>	・介護福祉士取得に対する受講支援や、専門性の高い介護技術を取得しようとするユニットリーダー研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等を行っています。 ・内外研修の受講やキャリア段位制度と人事考課を連動させています。
<u>両立支援・多様な 働き方の推進</u>	・職員事情等に応じたシフトや短時間正規職員制度の導入、非正規から正規職員への転換制度を導入しています。 ・有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを実施しています。
<u>腰痛を含む心身の 健康管理</u>	・業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口や衛生委員会の設置等、相談管理体制を充実させています。 ・短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策を実施しています。 ・職員の身体負担軽減のため介護技術修得支援、腰痛対策研修、管理者雇用管理改善の研修等を実施しています。
<u>生産性向上の ための取組</u>	・厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、内外部の研修会の活用等）をおこなっています。 ・現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施しています。 ・業務手順書の作成や、記録報告様式の工夫等による情報共有や作業負担軽減を行っています。 ・介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末等）を導入しています。 ・業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境を整備。特に、間接業務（清掃やベッドメイクゴミ捨て等）がある場合は、外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を実施しています。
<u>やりがい 働きがいの醸成</u>	・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善、利用者援助に関する施設内研修をおこなっています。 ・地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域児童・生徒や住民との交流を実施しています。 ・ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有しています。